

ひろしまけん 交通指導員だより

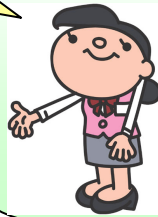
ひろしまけん交通指導員だよりを
発刊します！

広島県交通安全対策室では交通指導員
同士の情報共有やさまざまな情報発信の
場として交通指導員だよりを発行するこ
ととしました。

「交通指導員だより」は
裏表の2面構成！

表面は皆さんのページ、
裏面は交通安全運動の関連情報
等を掲載します。

裏面はそのまま交通安全運動の
啓発資料として使用してくださ
い☆



11.9 研修会の様子

2009.3
創刊号

発行：広島県
環境県民局
交通安全対策室

交通指導員活動状況

高齢者交通指導員養成研修会の開催

平成二〇年十一月九日芦田川自動車
学校で開催され、県東部地区―福山
市・府中市・神石高原町―から三〇名
の交通指導員など地域のリーダーが参
加しました。

研修では、地域で実践できる講習方
法を学びました。実際にコースを使い、
危険予測・飛び出し危険と車の停止距
離などを修得し、模擬講習ではグルー
プに分かれ、予め決めておいた指導者
役の方にテキストを使用して実際に講
習していただきました。活発に意見が
飛び交い、賑やかな講習会となりました。

参加者からは「有意義で楽しみなが
ら受講できた」「地域の中で自分がど
う動くべきか考える機会となった」な
どの感想をいただきました。

この研修会は、県の新規事業で、高
齢者を対象とした参加型の交通安全教
育が出来るよう、指導の中心となる
リーダーを養成するものです。

今後、地元での活躍が期待されます。
また、平成二十一年度も実施予定で
す。対象地区となった方々の参加をお
待ちしています。

活動通信欄
この欄では指導員の
皆さんからの活動報告
や質問などを募集して
います！

やってみよう講習

テーマ：交差点の安全な渡り方
ねらい

- ① 交差点を渡るときに起こる色々な危険を
理解し、危険予測の大切さを学びます。
- ② 交差点の安全な渡り方を理解します。

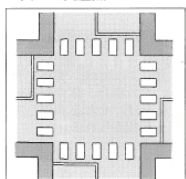
展開例(室内での話し合い)

時間	学習活動
30分	① 交差点での事故経験者又はヒヤリ体 験者から話を聞き、その話を基にどの ような問題があるか、話し合う。の 交差点でどのような体験・経験を したか。
30分	② 時間は何時頃だったか。 ③ 歩く早さはどのくらいだったか。 ④ 信号の状況はどうであったか。 ⑤ 安全確認はどうであったか。
30分	横断歩道のある交差点を渡る際の、 車の動きと、予想される危険につい て話し合い、考える。 ① 交差点を右にして横断歩道を渡る ときと左にして渡る時では、どの ような違いの危険があるか、どの ような場合の安全確認は、ど うしたらよいかを、参加者一人一人 にやらせてみる。
30分	これまで話し合いを基に、安全な 渡り方についてまとめる。

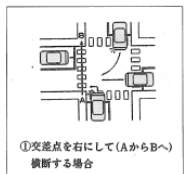
留意事項

- ① 事故事例や安全な渡り方について、あら
かじめ警察等で聞いておきましょう。
- ② 渡る方向の違いで、車の進行方向や安全
確認の方法が違うことを指導しましょう。

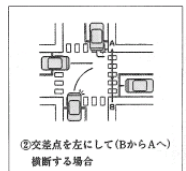
<図1>交差点



<図2>車の動き1



<図3>車の動き2



『春の全国交通安全運動』

はじまる

★ 四月六日(月)～一五日(水) ★

★運動の基本 「子どもと高齢者の交通事故防止」

★運動の重点

○ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用

○ 自転車の安全利用

○ 飲酒運転の根絶

運動のスローガンは
「渡れそう 今なら行けるは
もう危険」



★運動の関連行事★

交通事故ゼロを目指す日	広島県交通安全県民大会	広島県交通安全教室
○ 四月一〇日(金)	○ 四月九日(木) 午後一時三〇分～ ○ アステールプラザ	○ 四月六日(月) 午前一〇時～ ○ 県庁前広場
国民運動として制定 を一人一人が交通安全意識を高め、死亡事故ゼロ	第一部 交通安全功労者・団体の表彰式、 第二部 交通安全宣言、作文発表 西川のりお氏の講演、警察音楽隊演奏	幼稚園児による交通安全のお約束 JAFレディによる交通安全パレード 交通安全教室

皆さんの参加をお待ちしています！



高齢者の交通事故の特徴

高齢者の交通事故は多発しており、全死者のうち四割が高齢者です。また、高齢ドライバーの事故も増えています。

○高齢歩行者事故の特徴とアドバイス

- ◇夕暮れどき・夜間
— 夕方、夜間の外出は、明るい服で、反射材を着けて—
- ◇自宅近く
— 近所、慣れた道でも車に注意して—

- ◇横断歩道ではないところ
— 横断歩道、信号機のあるところを渡る—



○高齢ドライバー事故の特徴とアドバイス

- ◇交差点で出合い頭
— 慣れからくる油断や「だろろう運転」をしない—

- ◇信号・標識の見落とし
— ぼんやり運転をしない。進む方向だけに気をとられない—
- ◇一時停止をしない
— 停止線の手前で、必ず一旦停止—

